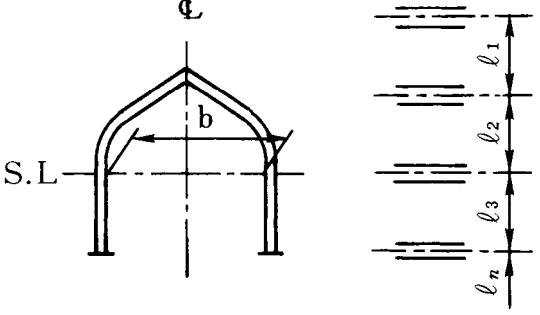


工種	項目	管理基準値(mm)	(参考) 規格値(mm)	測定基準
5 水 路 ト ン ネ ル 工 事	支 保 工	幅(b) (Bタイプ)	⊖ 0	幅、間隔は全基数について測定する。 支保工幅の測定時期は原則として建込み直後及び覆工直前の2回とする。
		幅(b) (C、Dタイプ)	⊖ 40	
	間隔 (ℓ)	⊕ 50	⊕ 75	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表 によるもの (様式 3-1)	構造図に朱 記、併記す るもの		
幅、間隔で 20点以上 のもの	左記のもの で20点未満 のもの	—		<p>破碎帶等の特 殊な地山にお ける支保工管 理については 別途定めるも のとする。</p> <p>吹付ロックボ ルト工法の吹 付及びロック ボルトは、道 路トンネル (NATM)を 参考とする。</p>

工種	項目	管理基準値(mm)	(参考) 規格値(mm)	測定基準
5 水 路 ト ン ネ ル 工 事	水路トンネル コンクリート覆工	基準高(V)	② 30	② 50
		幅(B)	② 25	① 40
		巻厚(T)	① 0	① 0
		高さ(H)	② 25	① 40
		中心線のズレ(e)	直線部 ② 65 曲線部 ② 100	直線部 ② 100 曲線部 ② 150
		施工延長		① 0.1%、 ただし延長 150m未満 ① 150

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの (様式 2-1、 2-2)	結果一覧表 によるもの (様式 3-1)	構造図に朱 記、併記す るもの		
基準高、幅、 巻厚、高さ、 中心線のズ レで 20 点 以上のもの	左記のもの で 20 点未満 のもの及び 施工延長	—		